

## 地域で協力しましょう 災害時要援護者の避難誘導

図危機管理室 ☎22-1190

災害で避難する時には、地域の皆さんが協力して、高齢者や障害者など、災害時要援護者の避難誘導を行うことが必要です。安全かつ迅速に避難誘導を行うため、次のことを心掛けましょう。

また、災害時に備えて、非常持ち出し品の準備、避難場所や避難経路の確認なども行っておきましょう。

### 避難誘導のポイント

**災害時要援護者とは** 災害時、避難に時間がかかるなど、何らかの手助けが必要な人のことで、高齢者や障害者、傷病者、外国人、子どもなどが対象となります。

#### 車いすを使用している人

- 階段ではブレーキをかけ、2人以上で援助する。上りは前向き、下りは後ろ向きで移送する
- 救護者が1人の場合は、おぶって避難する



#### 目が不自由な人

- 腕や肩を軽く持ってもらい、半歩くらい前をゆっくりと進む
- 障害物を説明しながら進む



#### 高齢者や傷病者

- 複数の人で援助する
- 緊急の時は、おぶって避難する



#### 耳が不自由な人

- 身振りや筆談などで正確な情報を伝える
- 携帯電話のメール画面に文字を入力して見せるのも有効



#### 日本語に不慣れな外国人

- 身振りや手振りで話しかけ、孤立させないようにする



## 災害時要援護者支援台帳に登録しましょう

市では、災害時要援護者支援台帳の整備を行っています。

台帳は、民生委員や消防団などと共有し、災害時には地域で要援護者の避難や安否確認に活用します。

また、平常時には地域の見守りに活用します。

登録にご協力ください。



※登録には、民生委員や消防団へ個人情報を提供することに同意していただく必要があります。登録方法など、詳しくはお問い合わせください

### 対象者

#### 在宅で次のいずれかに当てはまる人

- ①要介護3以上の認定を受けている人
  - ②身体障害者手帳1級または2級の交付を受けている人
  - ③療育手帳Aの交付を受けている人
  - ④精神障害者保健福祉手帳1級の交付を受けている人
  - ⑤難病のある人
  - ⑥民生委員が特に必要と判断する人
- ※施設に入所している人を除く

図生活福祉課 ☎32-2063

## 国からの緊急情報を「つやま災害情報メール」で配信しています

図危機管理室 ☎32-2042

市では、昨年12月から、Jアラート(全国瞬時警報システム)の情報を「つやま災害情報メール」で皆さんに配信しています。

Jアラートは、国が地震・気象情報や弾道ミサイル発射、武力攻撃、大規模テロなど、対処に時間的余裕のない事態に対する緊急情報を、できるだけ早く皆さんに伝達することを目的としたシステムです。

Jアラートを受信するためには、携帯電話やパソコンで「つやま災害情報メール」への登録が必要です。登録することで、地震や気象情報などの緊急情報を、いち早く知ることができます。

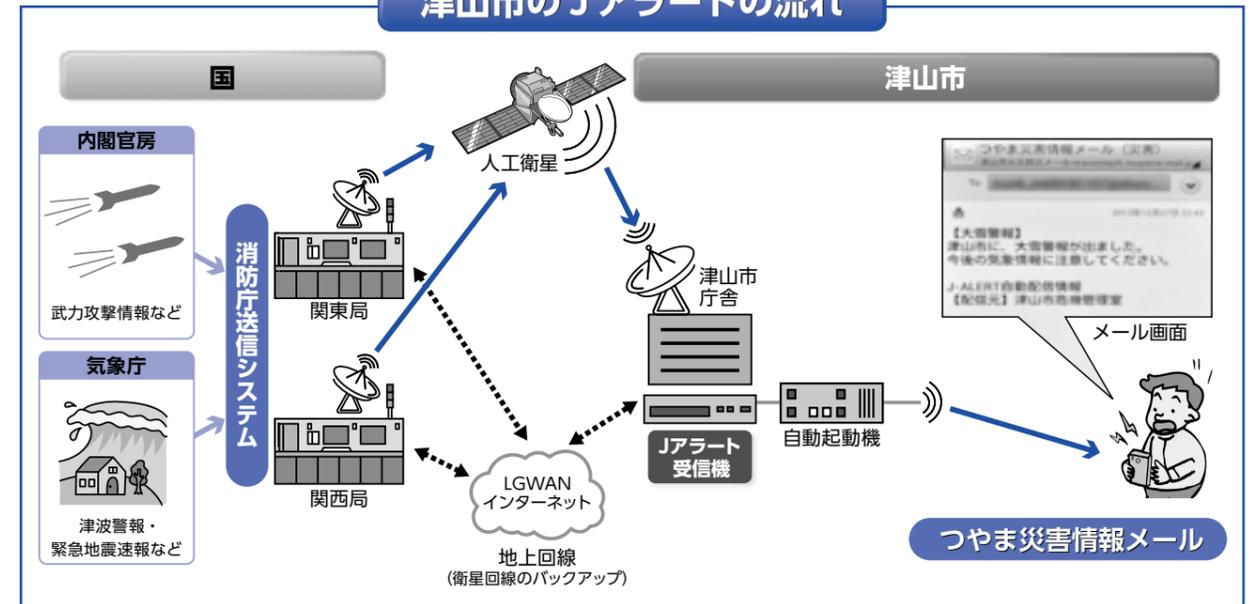
登録方法は、市ホームページに掲載しています。

登録先

携帯電話 <http://keitai.tsuyama-mail.jp/>

パソコン <http://www.tsuyama-mail.jp/>

### 津山市のJアラートの流れ



### つやま災害情報メールで自動配信するJアラート情報

情報の種類	配信内容(例)
ゲリラ・特殊部隊攻撃情報	ゲリラ攻撃情報。当地域にゲリラ攻撃の可能性があります。屋内に避難し、テレビ・ラジオをつけてください。
航空攻撃情報	航空攻撃情報。当地域に航空攻撃の可能性があります。屋内に避難し、テレビ・ラジオをつけてください。
弾道ミサイルに関する攻撃情報	ミサイル発射情報。当地域に着弾する可能性があります。屋内に避難し、テレビ・ラジオをつけてください。
大規模テロ情報	大規模テロ情報。当地域にテロの危険が及ぶ可能性があります。屋内に避難し、テレビ・ラジオをつけてください。
震度速報(震度4以上)	震度〇の地震が発生しました。火の元に十分注意してください。テレビやラジオの正しい情報を聞いて、落ち着いて行動してください。
気象警報	津山市に〇〇警報が出ました。今後の気象情報に注意してください。
土砂災害警戒情報	津山市に土砂災害警戒情報が出ました。降り続く大雨のため、土砂災害の危険度が高まっています。崖の近くなど土砂災害の発生しやすい地区の方は、十分注意してください。
キャンセル報	先ほどの〇〇情報は誤報です。